

【記入例】

第1号様式（第5条関係）

宮前区市民提案型総合情報発信事業 企画提案書

令和4年 2月 ○日

（あて先）川崎市宮前区長

（提案団体）

所在地 川崎市宮前区宮前平○—○—○

団体名 みやまえ○○○会

代表者名 宮前 太郎

宮前区市民提案型総合情報発信事業について、次のとおり

事業名	○○○○○事業	取組内容が区民に伝わるような、任意の事業名を記入してください。
事業経費	850,000円（うち川崎市の負担金額 800,000円）	
事業目的	宮前区における○○の魅力を再発見し、○○という地域資源を大切に受け継ぐとともに、地域に愛着を感じてもらうため。	
事業内容	（事業概要、対象（どこで、誰に）、手法（いつ、どのように、何を）など具体的に） ○○について○○世代をターゲットに、○○の方法によって…	
事業期間	令和4年 7月 1日 ～ 令和5年 1月 31日	
実施スケジュール	7月：○○の準備、○○を実施 8月～10月：○○の検討および○○の実施 11月：○○の募集および○○ 12月：○○の開催	開催時期や内容については、考えられる内容を、可能な限り具体的に記載してください。
役割分担	【提案団体の役割】 【宮前区役所の役割】（区役	多くの区民に対する効果や区内の他の地域、団体への広がりなど、協働で取り組むメリットを生み出す上で団体が果たせる役割を記載してください。
事業終了後の展開	今回の提案の実施を通じて○○について検証をしたうえで、○○についてさらに対象者にアプローチする手法を検討し…	事業終了後の検証や、地域での展開等について、考えられる内容を具体的に記載してください。
特にアピールしたいこと	（取組のアピールポイント、団体が有する専門的な知識） ○○について○○の実績があり…	

【記入例】

第2号様式（第5条関係）

経費見積書

収入

項目	金額	内 訳
川崎市の負担金	800,000円	
広告収入	50,000円	広報用チラシへの企業広告掲載に係る収入
総合計	850,000円	

支出

項目	金額	内 訳
活動スタッフ人件費	50,000円	当日・前日準備活動スタッフ人件費 ○円×○人×○日=○万円
出演者への謝礼	450,000円	広報用映画出演者謝礼 ○万円×○人=○万円
旅費	40,000円	スタッフ現地取材用交通費
チラシ印刷費	60,000円	・参加者募集チラシ印刷費 ○万円（税込） ・ポスター印刷費 ○万円（税込）
消耗品費	150,000円	・イベント用○○ ○万円（税込） ・A3カラー用紙（資料作成用） ○円×○枚=○万円（税込）
会場レンタル料	100,000円	○○会場の貸し切り費用
総合計	850,000円	

※経費内訳は、明細を記入するなどできるだけ詳しく記入してください。

※この様式に書ききれない場合には、任意の様式に必要事項を記入してください。

【記入例】

第3号様式（第5条関係）

団体概要書

団体名	(ふりがな) みやまえ〇〇〇かい みやまえ〇〇〇会	
所在地など	(住所) 〒〇〇〇—〇〇〇〇 川崎市宮前区宮前平〇—〇—〇 <input type="checkbox"/> 専用事務所 <input checked="" type="checkbox"/> 住居兼用 <input type="checkbox"/> その他 ()	
	電話	044-〇〇〇-〇〇〇〇
	FAX	なし
	Eメールアドレス	〇〇〇@〇〇. ne. jp
	団体HPアドレス	https://www. 〇〇〇. co. jp
代表者氏名	(ふりがな) みやまえ たろう 宮前 太郎	
担当者連絡先	(ふりがな) ありま はなこ 有馬 花子	
	(住所) 〒〇〇〇—〇〇〇〇 川崎市宮前区有馬〇—〇	
	電話	044-〇〇〇-〇〇〇〇
	携帯電話	090-〇〇〇〇-〇〇〇〇
	FAX	044-〇〇〇-〇〇〇〇
	Eメールアドレス	〇〇〇@〇〇. co. jp
設立年月日	平成28年 4月 30日	
法人格取得	有 (年 月 日) ・ (無)	
会員数	7人 (令和4年 2月 〇日現在)	
団体の活動目的	当会は宮前区の〇〇という魅力を〇〇を通じて発信することにより、〇〇することを目的に活動しています。	
主な活動内容	年〇回の総会 (〇月頃) の他、定例会として月〇回程度〇〇についての学習および現地取材をおこなっています。その他、必要に応じ、〇〇といった活動を実施しています。	
委託事業、補助金・助成金などの実績	(これまでに川崎市又は国、地方公共団体及びそれらの外郭団体の事業を受託し、又は補助金・助成金の交付を受けたことがある場合は、事業名・事業内容・委託契約先・受託時期を記載してください) 平成〇年度〇〇〇補助金 (財団法人〇〇センター)	

【記入例】

川崎市暴力団排除条例に基づく調査

第1次審査の際に、川崎市暴力団排除条例第7条に基づき調査を行います。役員（役職者等）及び本提案事業の実施にかかわるメンバー全員の記入をお願いします。

役職名	氏名			生年月日				性別	住所
	かな		漢字	元号	年	月	日		
会長	ミヤマエ	タロウ	宮前 太郎	S	53	10	1	男	川崎市宮前区宮前平○—○—○
副会長	アリマ	ハナコ	有馬 花子	S	60	5	23	女	川崎市宮前区有馬○—○
会計	ツチハシ	ジロウ	土橋 次郎	H	2	2	15	男	川崎市宮前区土橋○—○—○ ○○ハイツ○○○
	タイラ	イチロウ	平 一郎	S	49	11	29	男	川崎市宮前区平○—○—○
	ニシノガワ	サクラ	西野川 さくら	H	1	3	19	女	川崎市宮前区西野川○—○—○

※この様式に書き切れない場合は、別の用紙（様式自由）に記載してください。

確 認 書

令和4年 2月 ○日

（あて先）川崎市宮前区長

（提案団体）

所在地 川崎市宮前区宮前平〇—〇—〇

団体名 みやまえ〇〇〇会

代表者名 宮前 太郎

団体は、次のすべての事項に該当していることを確認します。

- (1) 団体の運営に関する定款又はこれに相当する書類を備えていること。
- (2) 予算及び決算を適正に行っていること。
- (3) 団体又はその代表者が契約を締結する能力を有する者又は破産者で復権を得ている者であること。
- (4) 団体又はその代表者が租税を滞納していないこと。
- (5) 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的としていないこと。
- (6) 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的としていないこと。
- (7) 特定の公職（公職選挙法（昭和25年法律第100号）第3条に規定する公職をいう。）の候補者（当該候補者になろうとする者を含む。）若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としないこと。
- (8) 川崎市暴力団排除条例（平成24年川崎市条例第5号）第2条第1号に規定する暴力団、同条第2号に規定する暴力団員、同条第3号に規定する暴力団員等、同条第5号に規定する暴力団経営支配法人等又は同条例第7条に規定する暴力団員等と密接な関係を有すると認められる者でないこと。
- (9) 神奈川県暴力団排除条例（平成22年神奈川県条例第75号）第23条第1項又は第2項に規定する行為をしている者でないこと。
- (10) 下請契約又は資材、原材料の購入契約その他の契約に当たり、その相手方が上記（9）のいずれかに該当することを知りながら、当該者と契約を締結している者でないこと。
- (11) 上記（8）（9）（10）を確認するため、川崎市が個人情報情報を神奈川県警察本部に照会することについて同意していること。
- (12) 公序良俗に反しないこと。